



一般社団法人 外国人雇用協議会ご参加の皆さまへ

Daijob 外国籍人材雇用 苦闘の歴史

2018年8月22日
ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社
篠原 裕二
〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目7番1号 赤坂榎坂ビル5F
Tel: +81 3-6682- (5443) Fax: +81 3-6682-5485
<http://corp.daijob.com/>



弊社について

国内最大のバイリンガル専門転職サイトDaijob.com

The screenshot shows the Daijob.com homepage with a navigation bar at the top. Below the navigation bar, there's a banner for 'Kickstart your job search!!' with a button for '外資系・グローバル求人を探す' (Find foreign/Global jobs). A central box displays 'グローバル求人No.1 11,137件' (Global job No.1 11,137 jobs). Below this is a grid of job categories with counts, such as 'エンジニア/経営' (336), '営業/人事' (520), and '流通・小売/消費財/ファッション' (217). At the bottom, there's a search bar with filters for '希望勤務国' (Desired work country), '話きたい言語' (Language to speak), and '職種' (Job type). A 'Quick検索' (Quick search) section is also visible.

★グローバル人材数 No.1

(登録会員数54万人、スカウト対象者9万7千人)

★グローバルIT人材数 No.1

(スカウト対象者5万1千人)

★グローバル求人情数 No.1

(常時1万件以上)

* 株式会社ESP総研による2017年度国内企業調査より

2018年でサービス開始20周年!

求人広告

人材紹介

合同説明会

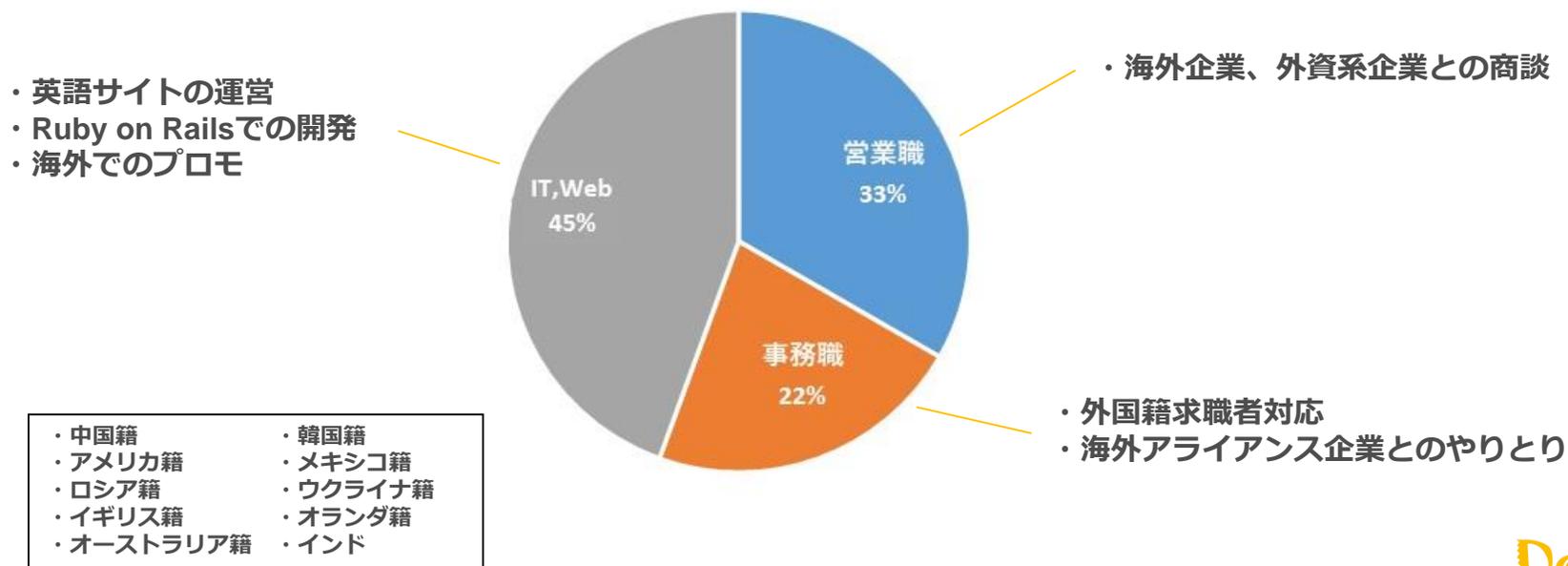
✓英語でビジネスができる日本人 60%
 ✓日本語が話せる外国籍ビジネスマン 40%

Daijob

なぜ外国籍人材が必要なのか？

1. Daijob.comというブランドイメージのため
2. どうしても英語ネイティブが必要な職種があるため
3. 日本人の調達が困難な職種があるため

Daijob 外国籍の職種割合 (2018年)



外国籍人材雇用 苦闘の歴史

Daijob 従業員に占める外国籍比率と平均在籍期間（2012-2018）



他社からの引き抜きが激化

日本人新卒多数採用にて外国籍割合が低下

- 外資の顔をした純日本企業時代（当時は残業、罵声当たり前、日本式朝会が毎日ある）
 - 適材適所の人材配置（ミッションとスキルセットを明確にできない採用を制御）
 - 強ナショナリズムの排除（〇〇人は〇〇だから・・・禁句）
 - 成果報酬型人事制度の導入（時間ではなく成果重視で評価）
 - 親会社のグローバル化が進む（社内書類、社内告知など）
 - 外国籍特別扱いを制御

Daijob

外国籍従業員の退職理由

2016年以前

★業績を上げることができない

- ・特に営業職（日本での言葉の壁が高い）

★社内システムを利用するだけで疲れる

- ・稟議システムなども全てが日本語

★そもそも長年働く気が無い

- ・良い条件の会社があれば転職する（日本人以外の傾向）

環境や文化的な要因

2016年以降

★他社からの引き抜き

- ・特にIT職種は国内企業だけでなく、海外企業からのオファーが増える

★上司がリスペクトできない

- ・明確なアサインが無く、評価も曖昧
- ・学ぶべきものがない

日本人と同様の要因へ

外国籍人材活用のポイント

● 社内環境の整備

- ✓過度なナショナリズムの排除
- ✓外国籍は全員外国人というセグメントでまとめないこと
- ✓外国籍が日本で働くことへの理解
- ✓マネジメント層の教育（日本式マネジメントの良い部分、良くない部分の理解をすること）
- ✓ロジカルに説明することができる評価システム

● 採用時のポイント

- ✓組織が一国に偏らないように注意（日本籍VS〇〇籍 という構造にならないように）
- ✓よりバイカルチュラルな人材を採用する（TEAFNの様な試験での確認が必要）
- ✓バックグラウンド（リファレンス）の確認

<https://hrclub.daijob.com>

● 在留資格&サポート



ACROSEEDグループプロフィール

日本における外国人の法務サービスに特化したコンサルタント会社です。1986年の行政書士事務所の開業以来、外国会社の日本進出支援、外国人のビザ申請、外国人雇用のコンサルティングなどを25年以上にわたり専門に扱ってまいりました。[<http://www.acroseed.co.jp/>] ・メール：contact@acroseed.co.jp ・電話番号：03-6905-6370

● 海外のHR動向



有元 美津世プロフィール

大学卒業後、外資系企業勤務を経て渡米。MBA取得後、16年にわたり日米企業間の戦略提携コンサルティング業を営む。社員採用の経験に基づき経営者、採用者の視点で就活アドバイス。現在は投資家として、投資家希望者のメンタリングを通じ、資産形成、人生設計を視野に入れたキャリアアドバイスも提供。在米27年。著書に『英文履歴書の書き方 Ver.3.0』『面接の英語』など多数。

● 多文化コミュニケーション



河谷隆司プロフィール

株式会社 ダイバーシティ・マネジメント研究所 代表取締役 世界各地の日系と外資系企業、政府機関、経営大学院で異文化マネジメント、日本型ビジネス文化、グローバルビジネススキルを指導。マレーシア戦略国際問題研究所を含めアジア勤務17年。外資系日本支社長へのコーチング、外資系企業の日本企業買収前後の文化統合コンサルティングにも携わる。メインドメインは「アジア太平洋×異文化マネジメント×日本精神」の三位一体。日本文化を発信するネットテレビJapan Spiritキャスター（YouTube視聴可）。著書は『Winning Together at Japanese Companies』『アジア発 異文化マネジメントガイド』他多数。